



組織－23－8
令和6年1月23日

各 位

一般社団法人日本フードサービス協会
副会長／JF九州ブロック協議会 会長
肥田木 康正

JF九州ブロック協議会開催のご案内 **～ 物流 2024 年問題を考える ～** 外食産業経営セミナー

物流の2024年問題への対応として、政府は「物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を昨年公表しました。さらに、**物流の持続可能性を確保するための「規制措置」を導入するための法案**を通常国会に提出する準備を進めており、今後の議論の行方は中小の外食企業にも大きな影響を与えます。

法案が成立すれば業界はどのような責務や役割が伴うのか、今回のブロック協議会では外食産業における物流2024年問題を考える機会とし、会員の皆様の生の声を伺い、業界としての今後の活動に反映させて頂きます。九州地区の店舗や営業拠点の方々、協会に加盟されていない地元企業の方々もお誘い合わせのうえ、ご参加頂きますようご案内申し上げます。

また、マルチユニット・フランチャイジーとして、東海、関東エリアに96店舗を展開する谷澤 公彦 副会長（タニザワフーズ(株) 代表取締役社長）の講演から、外食経営で取り組むべき重点項目や成長戦略の参考にします。

セミナー終了後は参加者相互の情報交換を兼ねた懇親会も開催します。

記

□開催日時 令和6年2月20日（火） 14:00～16:30（13:30開場）

□開催場所 八仙閣本店 5階「雪柳」 TEL 092-411-8000
福岡市博多区博多駅東2丁目7-27（会場案内図参照）

□内 容

14:00 1) 開会挨拶 協会副会長／JF九州ブロック協議会 会長 肥田木 康正
(康正産業(株) 代表取締役)

2) 講 演 「タニザワフーズの歴史と取り組み」
(一社)日本フードサービス協会 副会長 谷澤 公彦
(タニザワフーズ(株) 代表取締役社長)

3) 情報提供及び意見交換
物流2024年問題を始めとした外食産業の重要課題を取り上げ、
業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、
食品卸売事業者を含めて積極的な意見交換を行います。

16:30 セミナー終了（予定）

懇親会（会場移動）

19:00 懇親会終了（予定）

※プログラムは予告なく終了予定時間に変更になる場合があります。予めご了承下さい。

□参加費 8000円（税込・懇親会費含む）

（セミナーのみご参加の場合、1000円（税込）のご参加費を申し受けます。）

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、2月13日（火）までに協会事務局宛に FAX (03-5403-1070) または E-mail (edu-jf@ifnet.or.jp) にてお申し込み頂くと同時に参加費をお振込みください。当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

□お問合せ先 協会事務局（Tel 03-5403-1060）までお願いいたします。

開催概要

■講演 谷澤 公彦 副会長（タニザワフーズ(株) 代表取締役社長）

タニザワフーズ(株)はマルチユニット・フランチャイジーとして、KFC、吉野家、びっくりドンキー、サーティワンアイスクリーム、リンガーハット、かつや、ピザハットを東海エリア（愛知・三重・静岡）、関東エリア（東京・埼玉・山梨）に96店舗を展開しています（2024年1月時点）。

また、愛知、静岡でオープンモール型SC「ハビット」の開発事業を手掛け、複数の店舗を一カ所に集合出店させることで集客力を高め、付加価値の高いショッピングエリアを提供しています。

今回の講演では、時代のトレンドや商圈に合わせてテナントや集客手法を変化させることで顧客を誘引し続けてきた同社が、コロナ収束後にどのような経営の舵取りを行うのか谷澤社長よりお話しいたします。

■情報提供及び意見交換「物流2024年問題」等

宴会やインバウンド需要等が回復傾向になり、外食産業にも明るい兆しが出ているものの、深刻な人手不足が出店戦略や営業時間など経営に大きな影響を及ぼしています。10月からは短時間労働者に対する社会保険の適用が従業員数51人以上の企業にも拡大されるなど、業界に影響を及ぼす法制度改正の動きも様々出てきています。

そして、物流の2024年問題は、荷主・物流業者に対して規制的な措置・法改正（物流効率化法の改正）が政府で検討されており、今後の議論の行方が懸念されています。食品卸売事業者を含めて業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、積極的な意見交換を行います。

■会場案内図

●JR 鹿兒島本線・福岡市地下鉄空港線 博多駅 筑紫口から：徒歩7分





組織－23－9
令和6年1月23日

各位

一般社団法人日本フードサービス協会
副会長／JF 東海ブロック協議会 会長
谷澤 公彦

JF 東海ブロック協議会開催のご案内 ～ 物流 2024 年問題を考える ～ 外食産業経営セミナー

物流の 2024 年問題への対応として、政府は「物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を昨年公表しました。さらに、**物流の持続可能性を確保するための「規制措置」を導入するための法案**を通常国会に提出する準備を進めており、今後の議論の行方は中小の外食企業にも大きな影響を与えます。

法案が成立すれば業界はどのような責務や役割が伴うのか、今回のブロック協議会では外食産業における物流 2024 年問題を考える機会とし、会員の皆様の生の声を伺い、業界としての今後の活動に反映させていただきます。東海地区の店舗や営業拠点の方々、協会に加盟されていない地元企業の方々もお誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

また、グルメ回転寿司を中心に 30 業態 210 店舗を展開する久志本 京子 副会長（株）アールディーシー 取締役会長の講演から、外食経営で取り組むべき重点項目や成長戦略の参考にします。

セミナー終了後は参加者相互の情報交換を兼ねた懇親会も開催します。

記

- 日 時 令和6年3月7日（木） 14:00～16:30（13:30開場）
- 場 所 プライムセントラルタワー名古屋駅前店 13階（第2・第3会議室）
愛知県名古屋市西区名駅2-27-8 13階（会場案内図参照）
- 内 容
- 14:00 1) 開会挨拶 協会副会長／JF 東海ブロック協議会 会長 谷澤 公彦
（タニザワフーズ(株) 代表取締役社長）
- 2) 講 演 「(株)アールディーシーの経営戦略（仮題）」
（一社）日本フードサービス協会 副会長 久志本 京子
（株）アールディーシー 取締役会長）
- 3) 情報提供及び意見交換
物流 2024 年問題を始めとした外食産業の重要課題を取り上げ、
業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、
食品卸売事業者を含めて積極的な意見交換を行います。
- 16:30 セミナー終了（予定）
懇親会（会場移動）
- 19:00 懇親会終了（予定）

※プログラムは予告なく終了予定時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

- 参加費 8000円（税込・懇親会費含む）
（セミナーのみご参加の場合、1000円（税込）のご参加費を申し受けます。）
別紙申込書に必要事項を記入のうえ、2月29日（木）までに協会事務局宛に FAX（03-5403-1070）または E-mail（edu-jf@jfnet.or.jp）にてお申し込み頂くと同時に参加費をお振込みください。当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

- お問合せ先 協会事務局（Tel 03-5403-1060）までお願いいたします。

開催概要

■講演 久志本 京子 副会長（株）アールディーシー 取締役会長

1993年、兄・故大島敏氏が創業した(株)アールディーシーに経理担当のパートとして入社、2001年より兄と2代表制で代表取締役を務める。創業以来「手の届く贅沢の追求」をコンセプトに、グルメ回転寿司としての地位を確立し、1986年の創業から20年で100店舗を達成した。2011年に創業者の兄が急逝し、社内に動揺が広がる中、(株)RDCホールディングスの代表取締役社長に就任。「原点回帰」と「社員第一」を掲げて、社員の結束とやる気を引き出す施策を次々と打ち出し、経営危機を乗り越えた。現在グループ9社、複数の寿司コンセプトに加え、がっつん食堂 大島屋、とんかつかつ敏、とんかつ かつはな亭、麺や十兵衛、自然食ビュッフェ ひな野など約30業態210店舗を展開し、今もなお拡大を続けている。

今回の講演では、久志本会長がコロナ禍で進めた経営改革と今後の経営戦略について、忌憚なくお話しいたします。

■情報提供及び意見交換「物流 2024年問題」等

宴会やインバウンド需要等が回復傾向になり、外食産業にも明るい兆しが出ているものの、深刻な人手不足が出店戦略や営業時間など経営に大きな影響を及ぼしています。10月からは短時間労働者に対する社会保険の適用が従業員数51人以上の企業にも拡大されるなど、業界に影響を及ぼす法制度改正の動きも様々出てきています。

そして、物流の2024年問題は、荷主・物流業者に対して規制的な措置・法改正（物流効率化法の改正）が政府で検討されており、今後の議論の行方が懸念されています。食品卸売事業者を含めて業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、積極的な意見交換を行います。

■会場案内図

- JR「名古屋駅」桜通口から：徒歩7分
- 地下鉄東山線・桜通線
「名古屋駅」1番出口から：徒歩約4分
- 名鉄名古屋本線
「名古屋駅」中央改札口側出口から：徒歩約10分
- 近鉄名古屋線
「名古屋駅」正面改札口側出口から：徒歩約10分
- あおなみ線
「名古屋駅」桜通口から：徒歩約7分





組織－２３－１０
令和６年１月２３日

各 位

一般社団法人日本フードサービス協会
副会長／JF近畿ブロック協議会 会長
椋本 充士

JF近畿ブロック協議会開催のご案内 **～ 物流 2024 年問題を考える ～** 外食産業経営セミナー

物流の2024年問題への対応として、政府は「物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を昨年公表しました。さらに、**物流の持続可能性を確保するための「規制的措置」を導入するための法案**を通常国会に提出する準備を進めており、今後の議論の行方は中小の外食企業にも大きな影響を与えます。

法案が成立すれば業界はどのような責務や役割が伴うのか、今回のブロック協議会では外食産業における物流2024年問題を考える機会とし、会員の皆様の生の声を伺い、業界としての今後の活動に反映させていただきます。近畿地区の店舗や営業拠点の方々、協会にまだ加盟されていない地元企業の方々もお誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

また、国内外に1900店舗以上を展開する粟田 貴也 副会長（㈱トリドールホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO）の講演から、外食経営で取り組むべき重点項目や成長戦略の参考にします。

セミナー終了後は参加者相互の情報交換を兼ねた懇親会も開催します。

記

□日 時 令和6年3月11日（月） 14:00～16:30（13:30開場）

□場 所 大阪ガーデンパレス TEL:06-6396-6211
大阪府大阪市淀川区西宮原1丁目3-35

□内 容

14:00 1) 開会挨拶 協会副会長／JF近畿ブロック協議会 会長 椋本 充士
(㈱グルメ杵屋 代表執行役社長)

2) 講 演 「“もの”から“体験”へ 丸亀製麺WAY 創業ストーリー」
(一社)日本フードサービス協会 副会長 粟田 貴也
(㈱トリドールホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO)

3) 情報提供及び意見交換

物流2024年問題を始めとした外食産業の重要課題を取り上げ、
業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、
食品卸売事業者を含めて積極的な意見交換を行います。

16:30 セミナー終了（予定）
懇親会（会場移動）

19:00 懇親会終了（予定）

※プログラムは予告なく終了予定時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

□参加費 8000円（税込・懇親会費含む）

（セミナーのみご参加の場合、1000円（税込）のご参加費を申し受けます。）

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、3月4日（月）までに協会事務局宛に FAX (03-5403-1070) または E-mail (edu-jf@jfnet.or.jp) にてお申し込み頂くと同時に参加費をお振込みください。当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

□お問合せ先 協会事務局（Tel 03-5403-1060）までお願いいたします。

開催概要

■講演 栗田 貴也 副会長 (株)トリドールディングス 代表取締役社長 兼 CEO

1985年に兵庫県加古川市で8坪の焼鳥居酒屋「トリドール三番館」を創業。香川県の製麺うどん店のように、お客様が行列する店を自らの手で作りたいたの思いから、2000年にセルフうどん業態「丸亀製麺」を立ち上げる。その後、「丸亀製麺」を牽引役に破竹の勢いで出店を続け、2011年にハワイに海外1号店を出店し、2023年11月現在で国内外に1900店舗以上を展開するまで成長。

今回の講演では、同社の経営戦略やグローバル戦略などについて、栗田社長より詳しくお話し頂きます。

■情報提供及び意見交換「物流 2024年問題」等

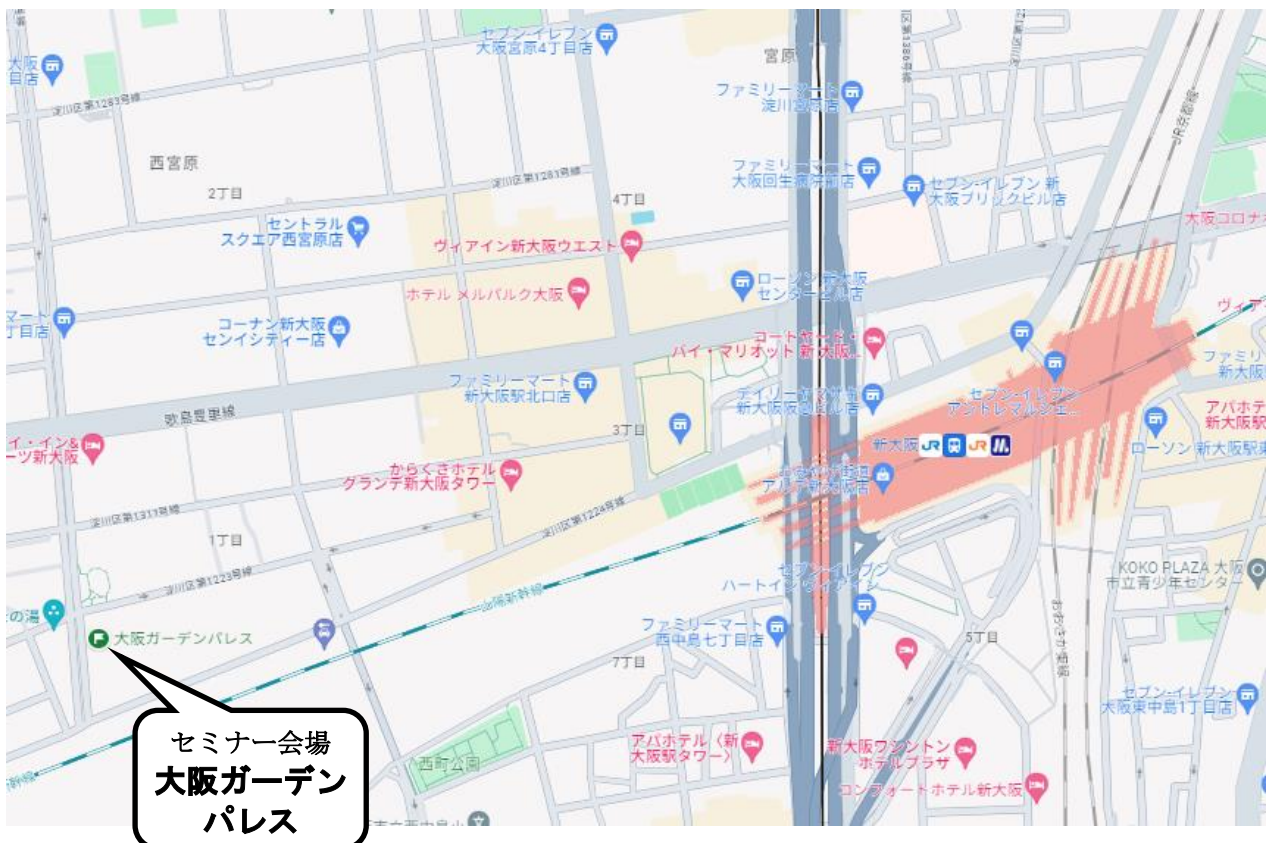
宴会やインバウンド需要等が回復傾向になり、外食産業にも明るい兆しが出ているものの、深刻な人手不足が出店戦略や営業時間など経営に大きな影響を及ぼしています。10月からは短時間労働者に対する社会保険の適用が従業員数51人以上の企業にも拡大されるなど、業界に影響を及ぼす法制度改正の動きも様々出てきています。

そして、物流の2024年問題は、荷主・物流業者に対して規制的な措置・法改正（物流効率化法の改正）が政府で検討されており、今後の議論の行方が懸念されています。食品卸売事業者を含めて業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、積極的な意見交換を行います。

■会場案内図

●JR 新大阪駅北口から：徒歩10分

●JR 新大阪駅西口から：無料シャトルバス3分（会場ホームページをご参照ください。）





組織一 23-11
令和6年1月23日

各位

一般社団法人日本フードサービス協会
理事/JF 中四国ブロック協議会 会長
恵谷 龍二

JF 中四国ブロック協議会開催のご案内 **～ 物流 2024 年問題を考える ～** 外食産業経営セミナー

物流の 2024 年問題への対応として、政府は「物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を昨年公表しました。さらに、**物流の持続可能性を確保するための「規制措置」を導入するための法案**を通常国会に提出する準備を進めており、今後の議論の行方は中小の外食企業にも大きな影響を与えます。

法案が成立すれば業界はどのような責務や役割が伴うのか、今回のブロック協議会では外食産業における物流 2024 年問題を考える機会とし、会員の皆様の生の声を伺い、業界としての今後の活動に反映させて頂きます。中四国地区の店舗や営業拠点の方々、協会にまだ加盟されていない地元企業の方々もお誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

また、**椋本 充士 副会長**（株）グルメ杵屋 代表執行役社長の講演から、外食経営で取り組むべき重点項目や成長戦略の参考にします。

セミナー終了後は参加者相互の情報交換を兼ねた懇親会も開催します。

記

□日 時 令和6年**3月14日（木）** **14:00～16:30**（13:30開場）

□場 所 広島国際ホテル「エメラルド」TEL082-248-2323
広島県広島市中区立町3-13（会場案内図参照）

□内 容

14:00 1) 開会挨拶 **協会理事/JF 中四国ブロック協議会 会長 恵谷 龍二**
（株）ケイコーポレーション 代表取締役社長）

2) 講 演 「**（株）グルメ杵屋の経営戦略 ～50年の歩みそして明日へ～**」
（一社）日本フードサービス協会 副会長 **椋本 充士**
（株）グルメ杵屋 代表執行役社長）

3) 情報提供及び意見交換

物流 2024 年問題を始めとした外食産業の重要課題を取り上げ、
業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、
食品卸売事業者を含めて積極的な意見交換を行います。

16:30 セミナー終了（予定）

懇親会（会場移動）

19:00 懇親会終了（予定）

※プログラムは予告なく終了予定時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。

□参加費 **8000円（税込・懇親会費含む）**

（セミナーのみご参加の場合、**1000円（税込）**のご参加費を申し受けます。）

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、**3月7日（木）**までに協会事務局宛に
FAX (03-5403-1070) または E-mail (edu-jf@jfnet.or.jp)にてお申し込み頂くと同時に
参加費をお振込みください。当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

□お問合せ先 協会事務局（Tel 03-5403-1060）までお願いいたします。

開催概要

■講演 椋本 充士 副会長 (株)グルメ杵屋 代表執行役社長)

(株)グルメ杵屋は「杵屋 (うどん)」、「そじ坊 (そば)」を主力に、飲食店を全国に 30 ブランド 403 店舗を展開 (2023 年 3 月末時点) し、レストラン事業のほか、機内食、業務用冷凍食品製造など幅広い事業を多角展開しています。椋本社長は 2008 年・2009 年と 2 期連続の赤字決算となり、前途多難な経営環境にあった 2010 年に代表取締役社長に就任し、事業の多角化やマニュアルに依存しない顧客サービスなどさまざまな構造変革に着手し、2012 年に黒字転換を果たしました。

今回の講演では、パンデミックによる 1 度目の緊急事態宣言で 2020 年 4 月の売上が前年対比で 80% 以上減少した同社の組織再編の取り組みについて椋本社長よりご紹介頂くとともに、今後の経営戦略についてお話しいただきます。

■情報提供及び意見交換「物流 2024 年問題」等

宴会やインバウンド需要等が回復傾向になり、外食産業にも明るい兆しが出ているものの、深刻な人手不足が出店戦略や営業時間など経営に大きな影響を及ぼしています。10 月からは短時間労働者に対する社会保険の適用が従業員数 51 人以上の企業にも拡大されるなど、業界に影響を及ぼす法制度改正の動きも様々出てきています。

そして、物流の 2024 年問題は、荷主・物流業者に対して規制的な措置・法改正 (物流効率化法の改正) が政府で検討されており、今後の議論の行方が懸念されています。食品卸売事業者を含めて業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、積極的な意見交換を行います。

■会場案内図

●JR 広島駅より私鉄広島電鉄 (江波行き) のりかえ 立町駅下車 徒歩約 3 分

●JR 広島駅より車・タクシーで 7 分





組織一 23-12
令和6年1月23日

各位

一般社団法人日本フードサービス協会
副会長／JF東北ブロック協議会 会長
宮下 雅光

JF東北ブロック協議会開催のご案内 **～ 物流 2024 年問題を考える ～** 外食産業経営セミナー

物流の2024年問題への対応として、政府は「物流の革新に関する関係閣僚会議」を開催し、「物流革新に向けた政策パッケージ」を昨年公表しました。さらに、**物流の持続可能性を確保するための「規制措置」を導入するための法案**を通常国会に提出する準備を進めており、今後の議論の行方は中小の外食企業にも大きな影響を与えます。

法案が成立すれば業界はどのような責務や役割が伴うのか、今回のブロック協議会では外食産業における物流2024年問題を考える機会とし、会員の皆様の生の声を伺い、業界としての今後の活動に反映させていただきます。東北地区の店舗や営業拠点の方々、協会にまだ加盟されていない地元企業の方々もお誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

また、9業態51店舗を展開し、南九州の外食チェーンとして確固たる地位を築く肥田木康正副会長（康正産業(株) 代表取締役）の講演から、外食経営で取り組むべき重点項目や成長戦略の参考にします。

セミナー終了後は参加者相互の情報交換を兼ねた懇親会も開催します。

記

- 日 時 令和6年3月21日(木) 14:00～16:30 (13:30開場)
- 場 所 TKPガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 カンファレンスルーム7C
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ 7F (会場案内図参照)
- 内 容
- 14:00 1) 開会挨拶 協会副会長／JF東北ブロック協議会 会長 宮下 雅光
(株)ストロベリーコーンズ 代表取締役社長)
- 2) 講 演 「康正産業(株)の経営戦略」
(一社)日本フードサービス協会 副会長 肥田木 康正
(康正産業(株) 代表取締役)
- 3) 情報提供及び意見交換
物流2024年問題を始めとした外食産業の重要課題を取り上げ、
業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、
食品卸売事業者を含めて積極的な意見交換を行います。
- 16:30 セミナー終了(予定)
懇親会(会場移動)
- 19:00 懇親会終了(予定)
- ※プログラムは予告なく終了予定時間に変更になる場合があります。予めご了承下さい。

□参加費 8000円(税込・懇親会費含む)
(セミナーのみご参加の場合、1000円(税込)のご参加費を申し受けます。)

別紙申込書に必要事項を記入のうえ、3月14日(木)までに協会事務局宛に FAX(03-5403-1070)またはE-mail(edu-jf@jfnet.or.jp)にてお申し込み頂くと同時に参加費をお振込みください。当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

□お問合せ先 協会事務局(Tel 03-5403-1060)までお願いいたします。

開催概要

■講演 肥田木 康正 副会長（康正産業(株) 代表取締役）

康正産業(株)は昭和43年の創業以来、和食・焼肉・回転寿司などを鹿児島・宮崎・熊本・大分県に9業態51店舗を展開し、南九州の外食チェーンとして確固たる地位を築いています。同社は2014年10月より『康正寿司学校（握り寿司体験）』を自店で開催し、2023年9月には5万人を達成。増え続ける外国人観光客の来店につなげています。SDGs対応では部門（本部・店舗・加工センター・全社）ごとにサステナブルな取組項目を抽出し、17の目標に当てはめたマトリクス図で可視化することで従業員の意識を高めています。JFでは労務委員会の委員長として、飲食店での特定技能2号・技能実習制度の実現に向けた取り組みを進めています。

今回の講演では同社のインバウンド、SDGs、多様な人材の受け入れなど業界に求められている経営課題の対応事例などについてお話し頂く予定です。

■情報提供及び意見交換「物流2024年問題」等

宴会やインバウンド需要等が回復傾向になり、外食産業にも明るい兆しが出ているものの、深刻な人手不足が出店戦略や営業時間など経営に大きな影響を及ぼしています。10月からは短時間労働者に対する社会保険の適用が従業員数51人以上の企業にも拡大されるなど、業界に影響を及ぼす法制度改正の動きも様々出てきています。

そして、物流の2024年問題は、荷主・物流業者に対して規制的な措置・法改正（物流効率化法の改正）が政府で検討されており、今後の議論の行方が懸念されています。食品卸売事業者を含めて業界関係者の取り組みや主張を政治に反映させていくため、積極的な意見交換を行います。

■会場案内図

- JR東北本線 仙台駅西口から：徒歩3分
- 仙台市地下鉄南北線 仙台駅から：徒歩3分





一般社団法人日本フードサービス協会 宛

FAX 03-5403-1070

E-mail : edu-jf@jfnet.or.jp

JF全国ブロック協議会／外食産業経営セミナー 参加申込書

下記にご参加者名、ご所属、お役職名をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申込み下さい。

ご参加希望のブロックの欄に○印をご記入下さい。(記入欄が不足している場合はコピーをお取り下さい)

※セミナー終了後、16:45頃より懇親会を行います。会場・時間等は協会より別途ご連絡致します。

セミナーのみご参加の場合、1000円(税込)のご参加費を申し受けます。

お名前	ご所属・お役職	2/20 九州	3/7 東海	3/11 近畿	3/14 中四国	3/21 東北	懇親会 (どちらかに○)
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席
							ご出席・ご欠席

通信欄

※請求書発行のご希望等がございましたらご記入ください。当協会は請求書の電子化を推進しています。

ご記入頂いたメールアドレスに請求書を発行するためのご案内をお送りします。

【お振込み先】口座名《一般社団法人日本フードサービス協会 普通口座》

みずほ銀行 浜松町支店	3370577	三井住友銀行 浜松町支店	2768194
三菱UFJ銀行 田町支店	1513407	りそな銀行 芝支店	1094206

参加費 _____円は、_____月 _____日に振込予定

※振込手数料は貴社負担にてお願い申し上げます。また、振込名義に貴社名をご記載ください。

当日欠席のご返金は致しかねますので予めご了承下さい。

◇ご連絡先

御社名 _____

お名前 _____ 所属・お役職 _____

TEL _____ E-mail _____

※協会事務局より懇親会についてご連絡させていただく際に、ご連絡先が上記と異なる場合、

お手数ですが下記にご担当者及びご連絡先をご記入ください。

※当日のキャンセルは、会費を請求させていただきますので、予めご了承願います。

お名前 _____ 所属・お役職 _____

TEL _____ E-mail _____

※非会員の方はお手数ですが、ご紹介社を下記にご記入ください。

ご紹介社名 _____